

ののお政市

53. 12. 1

No.295



「雪は近いぞ」
ゲレンデは準備OK

スキーシーズンを前に六呂師、勝原、森山のスキー場ではリフトの最後の点検に追われています。

周りの山々はすっかり木の葉を落して冬の装い。

膚を刺す北風に作業する人たちも

「雪は近い」と手を速めていました。

12月上旬に名古屋陸運局のリフトの検査を受ければ、ゲレンデの準備はすべてOK。

来年1月28～30日には、5年ぶりに高松宮賜杯第29回中部日本スキー

大会が六呂師スキー場で開かれることになっており、シーズンに花を添えるとともに、県内外から約18万人のスキー客でにぎわうことが予想されます。(写真は六呂師スキー場のリフトの点検)



積雪15センチで出動する除雪車

白魔に備える

もうすぐ冬將軍の到来。降り積もる雪、低下する地下水など自然環境は一段と厳しくなり、雪との戦いが始まります。市ではこれに備えて、除雪、生活用水の確保などの対策を進めており、みなさんとともに雪害の少ない冬にしようと努力しています。

早朝除雪で通学、通勤路確保

なくしたい夜間路上駐車

市雪害対策協議会が11月29日市役所で開かれ、除雪、交通、労務、清掃、地下水などの総合的な雪害対策をまとめました。

道路除雪は市土木課と大野土木事務所が当たり、国・県・市道とも積雪10～15センチに達すると行います。

順序は交通量や路線の性格などから第1・2・3次路線に区分し、第1次路線から計画的に除雪します。

夜間に降雪がある場合は、翌日の午前4時から作業を始め、通勤・通学時には交通に支障がないよう努力します。早朝除雪の際一番困るのは夜間（午後10時～翌日午前8時）の路上駐車です。

冬期間は絶対に路上駐車をしないようご協力願います。

交通対策では、大野警察署が主要道路を中心に一方通行、駐車禁止、う回通行などの規制をし、さらにチェーン装置不備の車や、路上駐車車の

スマイル

『忘年会』

私も忘れる事!!

— 自家用車

取り締まりを強め、交通安全に努めます。

労務対策では、大野公共職業安定所が除雪労務者をあっせんします。

希望される方は公共職業安定所(6-2408)へ2日前に申し込んで下さい。

ことしの賃金(弁当、用具持参)は甲7,500円、乙(軽作業)6,000円で、昨年に比べて平均8%アップ

になりました。この金額はことしの屋根雪下ろし作業員協定賃金ですから、各家庭で依頼される場合はお守り下さい。

清掃対策では、市街地、農村部のごみ収集が1月5日～3月下旬は可燃物、不燃物とも週1回になり、収集曜日は市街地は昨冬どおり、農村部は今までと変わりません。

さらに、降雪や積雪が多く収集車の通行が困難な場合は、ごみのステーション持ち出しを中止してもらいその都度オルゴールカスピーカーでお知らせし、収集車まで持ち出していただくことになりますので、ご協力下さい。

除雪車、総点検で異状なし

快音発しウォーミングアップ

市土木課は11月11日「除雪出動」に備えて、グレーダー、ドーザー、除雪用トラックの総点検をしました。

8カ月ぶりにブイプロ(除雪板)を取り付けたグレーダーは、軽快なエンジン音を響かせブイプロのアームを上下させてウォーミングアップ。

ことしは除雪用トラック1台を530万円で更新し、グレーダー2台、ドーザー2台、トラック2台計6台に無線機を取り付け効率よく除雪します。



除雪板を取り付ける作業員

こころと対策

雪は川水で消そう
流雪溝造りと取水に努力



延1,890mの流雪溝工事（城町で）

「雪は川水で消す」ことを励行していただくために、市は1昨年から市街地で用水路のない通りに、流雪溝造りを進めています。

ことしは昨年の1.5倍の工費4,620万円で、城町の柳町通り（通称）に543m、明倫町の二番上通りに179m、春日二丁目の春日通りに176mなど12カ所、延1,890mの水路を造

っています。

工事は6月から始めて既に90%が終わり、残りも今月下旬までに完了する予定です。

このように、市街地には網の目のように用水路が整っていきますが、この水路に必要なのが水です。冬はとかく水不足になりがちですので、これを補うため、市は二・三年前か

ら各河川より取水し、有効に活用する方法をとってきています。

ことしは清滝川上流から木本を経て木本幹線排水路に流れ落ちている水を生かすために、139万円で木本に取水施設を造りました。これによって、必要なときには榎～荒子～春日二丁目へと水を流し、市街地への流入量を最大0.1t増やすことが出来ます。

「ことしも地下水は融雪に使わないで」

条例生かして生活用水守る

地下水保全条例が制定されてちょうど1年。

昨冬は、市民みんなが条例を守って節水に努めたため、ほとんど井戸枯れのない冬を過ごすことが出来ました。

井戸枯れの原因は一時に大量の水を使う融雪です。

ことしも条例「第13条…公益上必要な通路・広場・その他特別の事由により真にやむを得ないものを除き当分の間融雪のため地下水を使用してはならない」を市民みんなの申し合わせとして一人一人が実行し、生活用水を守りましょう。



各戸への給水工事（春日一丁目で）

上水道建設は順調

下旬には試験給水の予定

9月から始まった市街地南部地域の下水道建設工事は順調に進み、12月下旬には試験給水出来る予定です。

います。このころになりますと、じゃ口を開けば水が出ることもありますが、いろいろなテストや洗浄の期

配管工事はほとんど終わり、加入657戸（11月27日現在）への給水管工事也大詰めを迎えています。12月中旬からは配水管の耐圧テストを1週間続け、その後管内の洗浄作業や配水池のセメントのあく抜き、洗浄を行

間中ですので、飲料水には適しません。飲料水として使えるのは1月中旬になる見込みで、良質な水が給水出来るようになったときには、改めて各家庭にお知らせします。

この期間中に、井戸枯れの心配もありますが、こんな場合には、4つの水源から給水管で直接各家庭へ給水し、雑用水に使っていただくよう計画しています。

工事中には交通に大へん不便をおかけしてきましたが、国道、県道は11月中旬に舗装の復旧を終えました。

市道も地盤が固まった所から舗装を急いでおり、出来る限り除雪に支障がない状態に復旧するよう努力しています。

市役所、開成中への幹線路

三番線の舗装完成

天神町—篠座町

年次計画で進められていました都市計画街路三番線の天神町—篠座町間の舗装工事が、このほど完了しました。

全長約 950m、幅12mで、このう



仕上げ作業が進む三番線

ち車道9m、両側に1.5mずつの歩道が設けられています。

この道路は市街地を南北に貫く唯一の街路（篠座町—中津川）で、今回整備された部分は、開成中学校の通学道路として、また、市役所から国道158号線に直結する幹線道路として、一日も早い完成が望まれていました。

このため、市は昭和51年度から有終会館横より舗装工事を始め、同年には148mを900万円で、さらに52年には122mを900万円で、こしは一挙に残り679mを5,040万円で工事を進め、計画区間全部の舗装を終えました。

中野町—中津川区間では、現在物件移転、用地買収を進め、近い将来には全線を幅12～16mの道路に整備する計画です。

年末年始の交通安全市民運動

なくそう飲酒運転

12月11日～1月10日の1カ月間、年末年始の交通安全市民運動が展開されます。この期間は、年末の心ぜわしきや忘年会、新年会で酒類を飲む機会が多くなります。

運転者は「なくそう飲酒運転」「ゆっくり走ろう無事故、無違反」を合言葉にして①飲酒無謀運転の絶滅②歩行者、自転車利用者、特に子供と老人の交通事故防止③夕方、夜間の

交通事故防止④安全運転管理の充実——に努めましょう。

大野警察署管内の11月27日現在の人身事故は111件、死者3人、傷者138人でいずれも昨年を下回っていますが、対象者別にみますと老人の事故は死者、負傷者とも増えています。主な原因は、夜間の一人歩きや自転車での走行中の自動車との接触です。家族みんなて注意し合い、歩行者も運転者もい一度心を引き締めて事故のない年末年始を過ごしましょう。

小さな芽が伸びるまに

私たちは、伝統を受け継ぎ、新しい文化を育てます。

(市民憲章第二章)

市民憲章ポスターを作製 会合では、まず斉唱

9月に制定された市民憲章を市民一人一人がよく理解し実践活動が行われるよう、市はこのほど憲章のポスターを作りました。

各家庭に1枚ずつお届けするとともに、学校や公民館、官公庁、集会場にも配り、いつも目につく所に掲示していただくことにしました。

市民の願いとして生かされるためには、折りにつれ事につけていつも口ずさむこと、そして実行することが必要です。各町内での会合やグループ・団体の例会では、必ず斉唱しましょう。

大野城石がき

西側の補修完了

野面積み工法を保存

8月から行われていた越前大野城石がきの補修工事がこのほど終わりました。補修箇所は昨年に引き続き天守閣の下西側約150mで、工費は600万円。補修は昭和46年からこれまでに6回行われており、こしで西側全部の補修が完了しました。

この石がきは、金森長近公が天正4年(1576年)に自然石を集めてそのまま積み上げた野面(のづら)積み込みの工法で学術的にも価値が高く、昭和32年7月亀山全体が県の史跡に指定されています。



補修が完了した越前大野城石がき

市政座談会

町部では水、村部では道

建設的な意見相次ぐ

市は皆さんの声
を出るだけ多く
市政に反映させよ
うと、10月17日
五箇公民館を皮切
りに、8つの公民
館と春日児童館の
9会場で川崎市長
田島助役と関係課
長らが出席して市
政座談会を開きま

した。どの会場も多数の市民が参加
されて、建設的な発言が相次ぎ、熱
のこもった風景が見られました。

各地区共通では「大野に公立病院
を」「老人福祉センターについて」
「米飯給食の回数増を」などが目立
ちました。

町部では「上水道問題」「流雪溝
の通水確保」村部では「市道の改良
舗装の促進」などを望む声が多く聞
かれました。

主なものは次のとおりです。(問
は市民の発言の要旨、答は市側答弁
の内容を要約したものです。)

問 上水道加入の申込状況はどうか。

答 当初の 548戸から 657戸に増加
した。11月中には本格的な給水工
事を行う。工事では皆さんに大変
迷惑をかけるが協力してほしい。

問 流雪溝に冬期間は特に流水を確
保してほしい。

答 精一ぱい努力したい。

問 老人福祉センターはいつ完成す
るか。運営の方針はどうか。

答 来年5月までには完成させたい。
市が建設し、運営は市社会福祉協
議会に委託する。団体利用にはマ
イクロバスを購入して送迎する。

問 米飯給食の回数を増せないか。

答 全市あげて米飯給食に踏み切っ
たのは当市のみである。要望が強
いので54年度は週3回、55年度に



熱のこもった市政座談会（春日児童館で）

は週4回に努力したい。目下委託
炊飯を検討中である。

問 除雪対策に万全を期してほしい。

答 幹線市道は積雪15センチで除雪を行
う。市職員は午前4時から高速除
雪（トラック）を始め、8時30分

までには通勤、通学路を確保する
ため一生懸命だ。隅切りなどは区
民のご協力をお願いしたい。

問 若者の働ける企業誘致を図れ。

答 塚原に工場用地15ヘクタールを求め企
業誘致に鋭意努力している。内陸
型で公害のないものを探している。

問 土地基盤整備事業に伴う多額の
団体借入資金の利子は農家に大き
な負担となっている。利子分は市
で助成できないか。

答 約 100億円の事業費に対し、市
は約8億1千万円の補助費を負担す
ることになっている。このうえ、
利子補給まで助成することは困難
だ。そのかわり来年度から農道の
舗装事業を進めたい。この場合、
国が70～75%を助成、残り25～30
%は全額市が負担したい。

問 市道の改良、舗装を促進せよ。

答 市道の舗装は4月現在 439路線
358.6キロのうち 147キロが済み舗装
率は40.9%だ。今後も計画にそつ
て順次舗装工事を進める。



⑨刈込池

鳩ヶ湯から打波川に沿って約7
キロメートル行くと、下小池があります。

さらに白山への登山コースをた
どり、左手の小さな橋を渡ると自然
研究遊歩道があり、歩いて30分
くらいで静寂と神秘に包まれた刈
込池（周囲 450メートル、水深20メートル）に
着きます。

「このあたりは最も小鳥が多い」
と亀山での探鳥会で紹介されまし
たが、ブナの原生林が残っている
ために昆虫の宝庫でもあり、7月
上旬のモリアオガエルの産卵など
自然観察には最適の場所です。

昔、泰澄大師が、付近の住民を
苦しめた千匹の大蛇を法刀をもつ
てことごとく貫き、この池に封じ
込めたという伝説がありますが、
紅葉の美しさはまた格別です。

戦前は30戸ほどあった集落も、



昭和30年ころには7戸に減り、北
美濃地震を契機にすべての人が山
を去り、今は分教場の建物だけが
ポツンと残っています。

地理的には杉峠を越えて石川県
の牛首との往来が盛んで、お坊さ
んも山を越えて来たそうです。子
供たちの遠足には、父兄が早朝タ
イマツをともして鳩ヶ湯近くまで
見送ったそうです。小池を訪ねる
度に村人たちのもてなしてくれた
山菜の味は、今も忘れられません。

(T生)

ホームヘルパーさんの活躍 お年寄りや障害者に安らぎを



喜ばれる話し相手

角元政子さんの場合

やりがいのある仕事です

角元政子さん（45歳 日吉町）は市の家庭奉仕員です。「ホームヘルパーさん」と呼ばれて親しまれており、身の回りの始末や食事作りなど日常生活に困っているお年寄りの家を訪問して、いろいろな手助けをしています。

受け持ちは5人で、1人につき週2回、1回に半日ずつの時間割りで巡回しており、きょうの午前中は中野町の滝波愛子さん（70歳）宅を訪れました。

「おはようございます。おばあさん、お元気ですか」と声をかけると「待ってましたよ」と滝波さんがにこやかに玄関口まで出迎えました。

滝波さんは1人暮らしで、7月に大病をして以来、角元さんがいろいろな手助けをしており、掃除・洗たく・身の回りの世話など、わが家の仕事のように手際よく片付けていきます。

滝波さんは「身の回りの世話をしていただけるので本当に助かりますし、それ以上にうれしいのは、いろいろな話し相手をしていただけることです」と顔をほころばせていました。

角元さんが担当しているお年寄り

の中には寝たきりの方もおられ、食事の用意や買い物、手紙の代筆ときには入浴もさせるなど、親身の世話がが続いています。

角元さんは「きょうもお年寄りが待ってられると思うと身が引き締まります。やりがいのある大切な仕事ですから、誇りをもって今後もがんばります」と、元気に午後の訪問先へ出発して行きました。

日常生活に支障のある方 派遣の希望を民生委員へ

市は心身ともに健康で、福祉活動に理解と熱意があり、日常生活上の相談や助言が出来る方を家庭奉仕員に委嘱しています。

この家庭奉仕員には、老人家庭奉仕員、心身障害児（者）家庭奉仕員、身体障害者家庭奉仕員の3種があり、日常生活に支障がある老人家庭（1人暮らしでなくてもよい）、心身障害児（者）の家庭身体障害者の家庭で食事作り、掃除、洗たく、身の回りの世話、身上相談などを行い、本人が安らかな生活を送れるよう手助けをしています。

週2回以上お世話することになっておりますので、派遣を必要とする家庭は、地区の民生委員さんまで申し出て下さい。



髪の手入れでなごやかなひととき



炊事・洗たくも
手際よく

カメラルホ®

県の中小企業金融制度

知ってますか

運転・設備資金に利用を

県の中小企業金融制度をご存じですか。運転・設備資金にご利用下さい。

この制度には14種類の資金がありますが、一般的なものとしては「小口保証制度資金」「中小企業経営安定資金」「中小企業季節金融資金」などです。

小口保証制度資金は、金融機関との取り引きが困難な小規模企業者に対して、250万円を限度に年利6.2%、2～3年返済で貸し出します。

中小企業経営安定資金は、経営の合理化、近代化のためのもので、1,000～2,000万円を年利6.3～6.7%、1～5年返済で貸し出します。

中小企業季節金融資金は、中元・年末の運転資金で限度額300万円、年利6%、5カ月返済で貸し出します。

その外、組合組織に対する融資、公害防止施設整備の資金などがありますので、詳しくは市商工観光課(6-1111内線351)か大野商工会議所(6-1230)へお尋ね下さい。なお、市が4月に設けました。総額2億4,100万円の中小企業金融制度の資金は現在全部貸し出し中です。



お知らせ

◆年賀状は20日までに

年賀状は市内・県内・県外別に求めて、12月20日(水)までに出して下さい。

また、年末は郵便物がこみますので、小包は遅くとも15日までにしして下さい。

◆はたちの声論文募集

新成人を迎えられる人(昭和33年4月2日～34年4月1日)から、次のように「はたちの声」論文を募集します。奮ってご応募下さい。

〈テーマ〉自由ですが、例えば「大人の仲間入りをする決意」「私の訴えたいこと」「現代社会に

対してこう思う」「私は将来こんな人になりたい」「新有権者としての心構え」「私の選んだ道」「成人としての感想」

〈字数〉400字詰原稿用紙5枚以内
〈締め切り〉12月20日(水)

〈提出先〉大野市天神町1-1
大野市教育委員会社会教育課
または最寄りの公民館へ

〈表彰〉入選3点、佳作3点、成人式に表彰

◆人権相談にどうぞ

12月4～10日は人権週間で、ことは30回目の記念すべき年です。

「お互いにあいさつを交わして、明るく住みよい社会をつくろう」「差別をなくそう」の強調項目を掲げ、人権尊重の運動を進めましょう。

また、次のとおり人権相談所を開きますので、家庭や近所でのめごとで困っている方はご相談下さい。

5日(火)午前9～12時小山公民館
11日(月)午前10時～午後3時

上庄公民館

18日(月)午後1～4時大野公民館

19日(火)午前9～12時阪谷公民館

市民年賀会

昭和54年市民年賀会は1月1日午前10時から市役所で行われます。参加希望の方は会費500円を添えて12月13日(水)までに、市役所庶務課または近くの公民館へ申し込んで下さい。

◆くらしの講座

どなたでも受講出来ます。

〈日時〉12月13日(水)午後1時30分

〈場所〉上庄公民館

〈テーマ〉生活設計

〈講師〉仁愛女子短期大学

吉村 貞恵氏

〈日時〉12月14日(木)午後1時30分

〈場所〉下庄公民館

〈テーマ〉繊維の知識と扱い方

〈講師〉生活科学研究会

事務局 大野 京子氏

◆生活用品交換

〈譲ります〉幼児用ベッド、乳母車
男子用自転車、バイク(ヤマハミニ
トレ)、バイク50cc、ベッド(セミ
ダブル)、ベッド(シングル)、両
袖木製机、片袖木製座机、ガラス陳
列ケース、テープレコーダー、幼児
用自転車補助いす、郵便受、ステン
レス流し台、瞬間湯沸かし器、シャ
ワーセット、サッシ玄関戸(2本)
サッシ戸(4本)、ガラス縁側戸(6
本)、鳥かご

〈譲って下さい〉婦人用自転車、子
供用自転車、原付自転車、サイクリ
ング用自転車、ステレオアンプ、電
気冷蔵庫、電気洗たく機、げた箱、
ベビーチェア、科学図鑑、スチー
ル製陳列棚、電気ストーブ、畳、石
油ストーブ、唐箕(とうみ)農作業
用噴霧器

〈これまでの成立件数〉37件

品物を譲りたい人、譲ってほしい
人は、市生活環境課(6-1111内線
224)へご連絡下さい。

今月の納税

固定資産税 第3期分

国民年金保険料 第3期分

25日までに納めて下さい。

市民カレンダー

12月10日～24日

10日	年末年始交通安全市民運動月間	人権相談	10.00～15.00	上庄公民館
11月	小山愛育会検診 行政相談	13.30～14.00 10.00～15.00	小山公民館 上庄公民館	法律相談 13.30～16.00 商工会議所
12火	交通事故相談 1歳半検診	10.00～15.00 13.00～14.00	市役所 有終会館	行政相談 10.00～15.00 大野公民館
13水	くらしの講座	13.30～16.00	上庄公民館	
14木	くらしの講座 富田愛育会検診	13.30～16.00 13.30～14.00	下庄公民館 富田公民館	心配ごと相談 9.00～12.00 市役所
15金	献 血 行政相談	10.00～15.00 13.00～16.00	富田公民館 小山公民館	
16土	農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館	
17日 家庭の日				
18月	人権相談 乾側愛育会検診	13.00～16.00 13.30～14.00	大野公民館 乾側公民館	税務相談 10.00～16.00 商工会議所 経理相談 9.00～16.00 商工会議所
19火	下庄愛育会検診 社会保険年金相談	13.30～14.00 13.00～15.00	下庄公民館 大野織物工業組合	人権相談 9.00～12.00 阪谷公民館
20水	はたちの声論文締め切り 結婚相談	10.00～15.30	有終会館	労働相談 13.00～16.00 商工会議所 行政相談 10.00～15.00 富田公民館
21木	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所	◆歳末助け合いに協力を 12月1～31日の間、歳末助け合い運動が行われます。近く区長さんをおして各戸へ募金袋をお届けしますので、1世帯 100円以上の協力をお願いします。集まった金は、市内の恵まれない家庭にお配りします。
22金 冬至				
23土	農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館	
24日				

なく越年されんことを。
(Y生)

現す▼ヒンヤリとほほを刺すような風にも、かすかに揺れるこずえにも冬の足音を感じる。われわれの生活もこのころから本格的にせわしくなる▼そして街の至る所で「歳末大売出し」の文字が目に入り、ジングルベルの音楽が流れるころともなると、歳末商戦もたけなわとなる▼不況に明け不況で暮れようとしている年末だけに、売る側は必死であり、買う側は財布の調節に懸命である。テレビのコマーシャルは執拗であり、新聞の折込広告は重い▼越冬のための作業も多忙を極める。つけ物の仕込み、庭木の手入れから雪囲い等々、毎年のことながら「雪さえ降らなかつたらなあ」とつくづく思う▼しかし、先に発表された市民憲章に明記されているとおり、大野人の進取の気象と雪国特有のねばり強さは、長い時間と厳しい自然とによって培われたのである▼同時に「井の中の蛙大海を知らず」に陥らないためにも、常に新しいものを求めてやまない気質。それが大野丸に象徴されている▼現代はあらゆる点で便利になった。しかし便利さだけに心を奪われ、大野人特有の気質や情緒豊かな民情、美しい自然を忘れてはいないか▼たとえ師走といえども、忙しさにかまけて自分をどこかに置き去りにするようなことなく、つつがなく越年されんことを。



「柿食へば鐘が鳴るなり法隆寺」(子規) 万サカサと音をたてて落ちる葉。枝もたわわにカキが姿を